

会 議 記 録 (1)

会議名称	平成26年度 第4回北本市国民健康保険運営協議会
開会及び 開会日時	平成27年1月23日(金) 午後1時30分から午後2時40分
開催場所	北本市役所大会議室3-B(3階)
議長氏名	会長 大熊利之
出席 委員 氏名	前野善彦、馬場義雄、田村恵司、金田栄三、荻野義信、若山銀一郎 山田憲次、佐藤道子、関口 明、岡田泰子、大熊利之、今井定好 若林卓成、中村哲哉
欠席 委員 氏名	鈴木義信
説明者の 職員氏名	保険年金課長 矢口英夫 保険年金課主幹 加藤孝文
事務局 職員氏名	保健福祉部長 加藤 功 保険年金課長 矢口英夫 保険年金課主幹 加藤孝文
会議 次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 自己紹介 5 正副会長の互選 6 議事録署名委員の選出 7 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員の位置付けと役割について (2) 国民健康保険制度の動向について (3) 北本市国民健康保険の概要について 8 その他 9 閉会
配付 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・北本市国民健康保険運営協議会委員名簿 ・関係法令等の抜粋 ・国民健康保険制度のあらまし ・医療保険制度改革骨子 ・北本市国民健康保険の概要 ・「国民健康保険の安定を求めて - 医療保険制度の改革 - 」(冊子) ・「平成26年度版 見てなっとく! さいたまの国保」(冊子)

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事 務 局	<p>1 開 会 本日の会議は、委員15名中、現在14名が出席されていますので、会議開催要件の過半数を超えております。従いまして本会議は成立いたしますので報告申し上げます。</p> <p style="padding-left: 40px;">では、次第に基づきまして進めていきたいと思っております。</p>
	<p>2 委嘱状交付 石津市長</p>
	<p>3 市長あいさつ (略)</p>
	<p>4 自己紹介 (略)</p>
仮 議 長 (市 長)	<p>5 正副会長の選出 では、議長が決まるまで仮議長を務めさせていただきます。正副会長の選出について事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>国民健康保険法施行令第5条に、会長は、公益を代表する委員の中から、全委員の選挙により選出することと規定されております。また当協議会では、慣例で副会長と位置付けていますが、会長の職務代行者についても同様の選出となっております。</p>
仮 議 長	<p>では、会長と副会長は、公益を代表する委員4名の中から選出ということですが、ご推薦はありませんか？ ないようでしたら、事務局から提案してもらってよろしいですか？</p>
事 務 局	<p>昨年まで、会長を務めていただいた大熊委員を、副会長には3号委員として長く経験をいただいている岡田委員を推薦させていただきます。</p>
仮 議 長	<p>ただいま事務局より、会長は大熊委員、副会長は岡田委員という提案がされましたが、いかがでしょうか？</p> <p style="padding-left: 40px;">「異議なし」の声あり</p>
仮 議 長	<p>それでは、委員の皆様のご承認をいただけたということで、大熊会長、岡田副会長でお願いします。では、会長、副会長が決まりましたので、それぞれごあいさつをお願いします。</p> <p style="padding-left: 40px;">大熊会長あいさつ (略)</p> <p style="padding-left: 40px;">岡田副会長あいさつ (略)</p>

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
仮 議 長	ありがとうございました。以上で仮議長の職を解かせていただきます。
事 務 局	石津市長は、次の公務がありますので、ここで退席させていただきます。 (石津市長退席)
事 務 局	6 議事録署名委員の選出 次に、議事録署名委員の選出ですが、従来慣例によりまして、名簿順にお二人ずつお願いしておりますので、名簿1番の前野委員と名簿2番の馬場委員にお願いします。 〈署名委員〉前野善彦 氏 馬場義雄 氏
	続きます、議題の7 議事ですが、議長につきましては、北本市国民健康保険に関する規則第4条第1項の規定により、会長にお願いします。
議 長	では、次第に沿って議事を進めたいと思います。 (1) 委員の位置づけと役割について、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	(1) 委員の位置づけと役割について ～資料「関係法令等の抜粋」を基に説明～
議 長	ご質問等はありませんか？ (特に発言なし)
	特にないようですので、次の議事に移ります。 (2) 国民健康保険の動向について、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	(2) 国民健康保険制度の動向について ～資料「国民健康保険制度のあらまし」と「医療保険制度改革骨子」を基に説明～
議 長	では、今の説明を受けまして、ご質問等がございますか？
委 員	国民健康保険の都道府県化が計画されておりますが、市国保行政の立場から考えた場合のメリット、デメリットを教えてくださいませんか？
事 務 局	まだ、具体的には決まっていない状況ですが、現在、後期高齢者医療制度は、県広域連合で行われ、県内市町村のどこへ行っても保険料は同じです。保険証につきましても、県内同一となっております。ただし、国保の都道府県化については、この広域連合の財政運営とは同じ形にはならないと思います。なぜかという、保険税については各市町村でそれぞれの税率で賦課をしますが、都道府県では各市町村から別の基準で「分賦金」という形で支払いを課す予定です。ですから、広域連合とは違う形になります。

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会 長	今の事務局の説明でよろしいですか？
委 員	はい。
会 長	他に質問はありますか？ このことは、医療機関への影響はありますか？
事 務 局	保険証が変わるかもしれませんが、他にはないと思います。
会 長	他に質問もないようですので、次に進めたいと思います。 (3) 北本市国民健康保険の概要について、事務局の説明をお願いします。
事 務 局	(3) 北本市国民健康保険の概要について ～資料「(3) 北本市国民健康保険の概要について」を基に説明
会 長	では、今の説明を受けまして、ご質問はございますか？
委 員	資料の1ページめの決算の表で平成26年度前年度繰越金が約3,000万となっていますが、これは、平成25年度の表Cの3億7千万円の額がそのまま計上されるのではないのですか？
事 務 局	平成26年度は当初予算で計上されている金額を載せていますので、6月、9月、12月の補正分は反映されていません。
委 員	関連ですが、この繰越金はどういう考え方でこの金額を確保するようにやっているのですか？
事 務 局	医療費算出額の推計は非常に難しく、毎月の支出額を見て、翌月以降の予測を立てるのですが、例えばインフルエンザの流行等突発的な事態を想定して、ある程度予算を残しておく必要があります。それが最終的に残ったということで、翌年度に繰り越すこととなります。例えば、平成23年度の形式収支C欄の446,842,913円を前年度繰越金という形で平成24年度に載せています。実際は、9月補正で前年度繰越金の補正増をしています。この中から、前年度国庫負担金の返還ですとか最終的な調整をしています。当該年度にすべてが精算できればいいのですが、国庫負担金については、5月の実績報告で翌年度精算になりますので、そういう状況で繰越をしています。
会 長	今の説明でよろしいでしょうか？
委 員	はい。
会 長	他に質問はございますか？

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委 員	<p>資料の1ページの平成26年度は当初予算額が計上されているということですが、一番左の実質収支のH欄の数値が、表の中では一番大きなマイナスになっています。まだ結果が出ていないので、確定ではないと思いますが、現状では、前年度、前々年度の数値よりマイナスが増える見込みでしょうか？</p>
事 務 局	<p>3月までの執行状況を見ないと何とも言えませんが、前年度繰越金が3億7,766万円あり、既に今年度に計上しておりますので、この5億3,900万円までのマイナスにはならないと思います。</p>
委 員	<p>3ページのところの資料で、1人当たりの療養給付費がだいぶ上がってきていますが、この理由は、高度医療とかの医療を受ける人が増えているということですか？</p>
事 務 局	<p>前期高齢者の割合が年々増えております。その結果、医療費が増えている状況があると思います。</p>
委 員	<p>資料3ページの3の療養給付費ですが、退職被保険者の療養給付費額が平成19年度と平成20年度の額を比べますと、平成20年度がガクンと下がってますが、どういう理由からでしょうか？</p>
事 務 局	<p>3ページの1の被保険者数を見てください。退職被保険者数が平成19年度は7,089人で、平成20年度は2,004人と激減しています。</p> <p>その結果、平成20年度の療養給付費が減ったと言えると思います。</p>
会 長	<p>他にご意見はありませんか？ ないようですので、議論を終結したいと思います。 それでは、議事が終了しましたので、進行は事務局へお返しします。</p>
	<p>8 その他</p> <p>次回日程について協議</p>
	<p>9 閉会</p>
副会長	<p>閉会のことば</p>

会議記録(2)

発言者	発言内容・決定事項
<p>議事の概要を記載し、その相違なきを証するためにここに署名する。</p> <p>平成27年2月4日</p> <p>会長 <u>大熊利之</u></p> <p>署名委員 <u>前野善彦</u></p> <p>署名委員 <u>馬場義雄</u></p>	